

シンポジウム

「市民科学による新たな下水道事業の展開に向けて」

下水道の市民科学の取り組みは、地域の活動団体と行政が協働し、科学的な観点から下水道に関する調査データ等を収集・解析等を行うことにより、下水道の見える化やよりよい地域づくりを推進する取り組みです。

本シンポジウムは、先行事例の自治体や活動団体の取り組み、効果、課題など、活動で得られたノウハウや経験を共有し、意見を交換することで、よりよい地域づくりのための市民科学の理解を深めるとともに、全国に取り組みの輪を広げることを目的とします。

日時：7月26日(木) 13:30~15:45 (受付開始13:00)

会場：北九州国際会議場 32会議室

定員：30名程度(先着順) 参加無料

プログラム(予定)

シンポジウム(13:30~15:30)

13:30 講演「下水道の市民科学プロジェクトについて」

天野 雄介氏 (国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官)

13:40 講演「市民科学とは」

小堀 洋美氏 (市民科学プロジェクト座長、東京都市大学特別教授)

13:55 取り組みの事例発表

「事例発表1」 「舞岡グロトンボ調査の取り組みと効果」

富永 裕之氏 (横浜市 環境創造局 下水道計画調整部 下水道事業マネジメント課長)

「事例発表2」 「岡山理科大学附属高等学校科学部との取り組みの経緯と効果」

久保田 大威氏 (岡山市 下水道河川局 下水道河川計画課副主査)

「百間川及び旭川流域における水質調査の取り組み」

岡山理科大学附属高等学校 科学部

「事例発表3」 「NPO「北九州・魚部」をはじめとする市民団体との協働の取り組みと効果」

内村 政彦氏 (北九州市 小倉南区役所 まちづくり整備課主査)

14:40 意見交換 (パネラーと会場の参加者による意見交換を行います)

地方公共団体向けの下水道の「市民科学」ガイドブックの手順に沿って、市民科学の立ち上げる部分(ガイドブックのP6)にあたる「信頼関係を築く」、「市民科学の取り組みについての話し合い」をテーマに、取り組む上での課題・解決策について意見交換を行います。

ファシリテーター 小堀 洋美氏 (市民科学プロジェクト座長、東京都市大学特別教授)

パネラー 富永 裕之氏 (横浜市 環境創造局 下水道計画調整部 下水道事業マネジメント課長)

久保田 大威氏 (岡山市 下水道河川局 下水道河川計画課副主査)

内村 政彦氏 (北九州市 八幡南区役所 まちづくり整備課主査)

天野 雄介氏 (国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官)

《シンポジウムに参加される方へ、参加前のお願い》

意見交換では、市民科学に取り組む上で課題となることを、会場の参加者からご発言頂くことがございます。事前にガイドブックをご一読の上、参加されますようお願いいたします。

ガイドブックは、国土交通省ホームページに掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000522.html

ポスターセッション(15:30~15:45)

先行事例の取り組みや今年度より始める取り組みについて、ポスターを展示しご紹介します。

(下水道展の開催期間中、ポスターはAIM3 Fエントランスロビーでもご覧いただけます。)

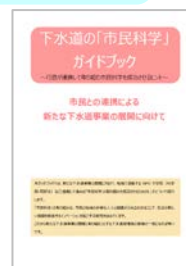
申込方法

ご参加の方は下水道展'18併催企画のWebサイトからお申込み下さい。

<http://www.gesuidouten.jp/event/index02.html>

主催：国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付 市民科学プロジェクト事務局

お問い合わせ先 TEL：03-5253-8432 担当：末久、伊勢



地方公共団体向けの下水道の「市民科学」ガイドブック